

着任のごあいさつ

4月1日に洛和会京都厚生学校 学校長に着任いたしました。これまでの臨床、教育、経営などに携わった経験を生かしながら、しかし古典的な慣習にとらわれず、2025年の新築移転を含め学生や教員がワクワクするような教育機関にしたいと考えております。

さて、医療・看護は日進月歩が目覚ましく、学生たちは多くの情報を理解しなければなりません、基本的な技術を身に付けなければなりません。隣接する病院や介護施設、訪問看護では座学を越えた臨床現場を身近に感じることができ、毎日が学びです。成長は、無論自身の未来のためですが、同時に少子高齢化が進む日本の「未来が求める人材」になる成長でもあります。学生が成長できるよう、専任教員、実習指導教員、当然私も含め教育に全力を尽くしますが、成長期に悩みはつきものです。校長室のドアが開いているときは気晴らしに(笑)来てください。WELCOME!



洛和会京都厚生学校 学校長
こじま じゅんじ
児島 純司

学校法人 洛和学園
洛和会京都厚生学校

学校たより

2023年 夏号

VOL. 274

表紙：看護学科3年

Summer!



お知らせ Information

オープンキャンパス 開催日程

看護学科

- 7/29(土) ● 9/2(土)
- 8/5(土) ● 11/18(土)
- 8/25(金) 夜間開催*

助産学科

- 9/9(土) ● 10/28(土)

午前10時～午後0時30分
(各学科共通)

(※看護学科8/25(金)のみ
午後6時～午後8時30分)



◀ 詳細はWEBをご覧ください

// FOLLOW ME!! //

洛和会京都厚生学校



やっぺます!



P2-3 新入生図鑑

P4 新入生歓迎会

P5 消防訓練
都をどり鑑賞に行ってきました

P6 学校掲示板

P7 交通安全教室
ホームカミングデー

プロモーション動画が見られます!



看護学科



助産学科



発行/学校法人 洛和学園 洛和会京都厚生学校 (発行日 2023年7月)

〒607-8064 京都市山科区音羽八ノ坪53-1
URL <http://www.rakuwa.or.jp/nsschool/>
印刷/株式会社ティ・プラス

TEL 075 (593) 4116(代) FAX 075 (593) 4128
E-mail info@kyoto-ns-ac.jp



※洛和会京都厚生学校では、新型コロナウイルス感染症予防のため学生・教員のマスク着用を徹底しております。本誌の撮影にあたっては予防策を徹底した上で、一時的にマスクを外しました。

新入生 インタビュー

看護師・助産師になるという夢をかなえるため、熱い思いをもって入学した学生を紹介します。



看護学科 1-B ^{あかざわ ゆうな} 赤澤 侑奈

- 看護師を目指したきっかけ**
臓器移植をテーマにした曲があり、その歌詞に共感して命に関わる仕事をしたいと思ったからです。
- 本校を選んだ理由**
卒業生の知り合いに、お薦めしてもらったから。
- 目指す看護師像**
頼り頼られ、支え支えられる看護師



世界一かわいい!

- 趣味** 猫と遊ぶこと
- 長所** 一度決めたことはやり遂げます!!
- 短所** やる気が出るまでに時間がかかります💧



助産学科 13期生 ^{みやむら かのん} 宮村 和暖

- 助産師を目指したきっかけ**
弟が未熟児で生まれ、今後の不安を強く感じていた時、寄り添い、心が救われる言葉を掛けてくれた助産師さんに憧れて志しました。
- 本校を選んだ理由**
私は看護学科から本校に在籍しているのですが、看護学科から助産学科への学内推薦枠があることと、縦割りクラスサポーター制度があることなどに惹かれ、選びました。
- 助産学科での日々**
同じ目標を持ったすてきな友だちに出会い、毎日一緒に放課後に残って、勉強や演習をしたり、ご飯を食べたりと楽しいことばかりです!



- 趣味** おいしいものを食べること
- 長所** 何事にも前向きに頑張れるところ
- 短所** 心配症

看護学科 1-A ^{うえつじ だいき} 上辻 大揮

- 看護師を目指したきっかけ**
幼い頃によく病院へ行く機会があり、その時に相談のしてくれた看護師さんが印象的だったから。
- 本校を選んだ理由**
奨学金の制度がよかったから。
- 目指す看護師像**
患者さんに寄り添い、気持ちが理解できる看護師



キレイやな~@水族館



新入生 歓迎会

4月になり、希望を胸に抱いて多くの新入生が入学しました。今年は、感染防止対策を徹底しながらですが、新入生歓迎会を実施することができました。新入生は緊張した面持ちでしたが、上級生からの温かいもてなしのおかげで、すぐに打ち解け、学習や学校生活のことなどを質問していました。上級生と良好な関係を築くことができ、貴重な時間となりました。

洛和会ヘルスケアシステム
公式キャラクターらくの助も登場!



入学して1週間の私たちに、先輩方が勉強方法や実習の様子などを教えてくださり、これからの学校生活をイメージすることができました!

いのうえ ここあ
看護学科1-A 井上 心愛



助産学科は1年制なので、新入生同士でそれぞれの勉強方法の紹介をしました。1年間に共にする仲間のことを知るいいきっかけとなりました。

おおた ことは
助産学科13期生 太田 琴葉

特待生の表彰式も行われました!

本校では毎年、入学試験及び各学年次の試験成績が特に優秀と認められた学生を表彰しています。選ばれた学生は、1年間の授業料が免除されます。



やまだ みきこ
看護学科2-B 山田 幹子



おおにし もえ
看護学科3-A 大西 萌



まつおか なつば
看護学科3-A 松岡 夏葉



たかだ まさよし
看護学科3-B 高田 真好

消防訓練

4月11日、新入生を対象に山科消防署にご協力いただき、消防訓練を実施しました。消防署員の方の指導の下、迅速かつ安全に注意しながら避難訓練を実施した後、消火器の取り扱い・室内消火栓の取り扱いを学び、火災発生時の対応についての動画を視聴。今後、医療に従事する者としての火災発生時の冷静な対応について学ぶことができました。



消防訓練では、消火器や消火栓の取り扱い方法を学ぶとともに、防災意識を高めることができました。

さかわ さや
助産学科13期生 佐川 沙耶



訓練を受けて、火事が起きた時は、積極的に避難誘導、消火を行おうと思いました。

しもがい いづみ
看護学科1-A 下雅意 樹

都をどり

4月10日、看護学科1年生と助産学科の学生が、大改修を終えた祇園甲部歌舞練場で、7年ぶりに開催された都をどりのこけら落とし公演を鑑賞しました。お茶席では、舞妓さんを間近で見ることができ、とても優雅な四季折々の舞を鑑賞するなど京都の伝統芸能・文化に触れる貴重な体験となりました。



150年の歴史を持つ都をどりは、伝統的な衣装を身にまとい、掛け声や演奏とともに舞妓さんの華やかな舞を披露する舞台です。場面ごとに雰囲気異なり、思わず引き込まれてしまいそうになるほど見応えがありました。普段はなかなか見ることができない京都の伝統が創り出す美しさを目で見て耳で聴いて味わうことができました。

いちかわ うるあ
看護学科1-A 市川 麗愛



鑑賞に
行ってきました



初めて京都の文化に触れ、春の京都しか感じたことがありませんでしたが、都をどりを通して、京都の四季を感じることができました。大人数で1つの作品を作り上げ、一人でもミスをするとなり立たないという点が、医療にも通ずる感じました。助産師は、都をどりと同じく女性が活躍できる職種です。仕事に誇りを持って働く助産師を目指します!

はぎはら るね
助産学科13期生 萩原 流音



